

| | | | | | | | |
|-------------|--|--|-----|---|-------|---|---|
| 2 学 期 | <p>現代に生きることば・ことばと多様性</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解できる。 ・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解できる。 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について評価できる。 ・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈できる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢文に興味をもち、故事成語の理解を深めようとしている。 ・作品に興味をもち、場面の様子や人物の心情を想像したり文章表現を味わったりしようとしている。 | <p>『蛇足』『借虎威』『祖母が笑うということ』『ことばは光』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・故事成語の教訓の意義を理解する。 ・叙述をもとに、場面の様子や人物の心情を想像しながら読む。 ・筆者の経験や、ものの見方、考え方を的確に読み取る。 | ○ ○ | <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 <p>〔(2)ウ〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。〔(1)エ〕 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について評価している。〔B(1)ウ〕 ・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。〔B(1)イ〕 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢文に興味をもち、故事成語の理解を深めようとしている。 ・作品に興味をもち、場面の様子や人物の心情を想像したり文章表現を味わったりしようとしている。 | ○ ○ ○ | 7 | 2 |
| 定期 答案返却 | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|---|--|--|--|---|---|---|---|
| <p>物語の広がり（発展）</p> <p>【知識・技能】 ・言文一致体や和漢混交文など歴史的な文体の変化について理解を深められる。 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解できる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開などについて叙述をもとに的確にとらえられる。 ・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について評価できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・『平家物語』に興味をもち、音読して文体の特徴を味わったり、人物の心情の変化をとらえたりしようとしている。</p> <p>定期考查 答案返却</p> | <p>『平家物語 木曾の最期』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文体の特徴に注意して音読する。 ・登場人物の心情の変化をとらえる。 ・和漢混交文の特徴を理解する。 | | <p>【知識・技能】 ・言文一致体や和漢混交文など歴史的な文体の変化について理解を深めている。〔(2)オ〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。〔(2)ウ〕 <p>【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開などについて叙述をもとに的確にとらえている。〔B(1)ア〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について評価している。〔B(1)ウ〕 <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・『平家物語』に興味をもち、音読して文体の特徴を味わったり、人物の心情の変化をとらえたりしようとしている。</p> | ○ | ○ | ○ | 9 |
| | | | | | | | 2 |

